



北っ子よう

学校だより

第1号

磐田市立豊岡北小学校

令和5年4月19日

自分なりの三つの花をさかせよう



4月7日（金）の午前中に入学式、午後には新任式・始業式を行い、令和5年度がスタートしました。今年度は、46名の新入生を迎え、全校児童268名でのスタートとなりました。

新入生だけでなく、進級したそれぞれの子どもたちの元気とやる気を感じることができました。教職員も新しい先生を迎え、豊岡北小学校の歴史と伝統をつないでいきたいと思っております。



本年度も保護者・地域の皆様の御支援・御協力をいただきながら、互いに心と手を組み、「夢をもちたくましく しなやかな 北っ子」に向けて御協力いただきますよう、よろしくお祈りいたします。

～令和5年度第1学期始業式 校長の話～

北っ子のみなさん、こんにちは。令和5年度がスタートしました。新しい学年、新しい教室になり、きっと、みなさんそれぞれが、「こんな1年にしたい」というめあてを考えていると思います。実は、豊岡北小学校にもめあてがあります。それは、先ほどの新任式で新しくお見えになった先生方に紹介してくれた「3つの花」です。もう、みなさんはよく知っていますね。今までも、このめあてを意識して学校生活を送ってきたので、十分にできていることが多いと思います。そこで今年度は、もう少し違ったことも意識してほしいと思い、合い言葉を考えました。

それは、「やってみよう」です。似た言葉に、「チャレンジ」「挑戦」「トライ」などがありますが、これらの言葉はすごく大きなこと、大変なことをやらなければいけない気がします。難しいですよ。 「やってみよう」はもっと気軽に、気楽にいろいろなことをやってみようということです。例えば、新しいクラスになったので、今まで話したことのない友達に「ちょっと話しかけてみよう」とか、運動場に遊びに出たら、「ちょっと1周走ってみよう」とか、勉強で分からないことが出てきたら、「ちょっと調べてみよう」など、ちょっとしたことを意識してやってみてほしいと思います。そう考えると、1日の中でたくさん「やってみよう」が出てくるはずです。うまくいかなくてもいいんです。人に言われてではなく、自分から進んでやったことは、うまくいっても、いかなくても、経験として自分の力になっていきます。1日の終わりに、今日どれだけやってみたか数えてみるといいですね。実は、先生方も、4月からいろいろなことをやってみようという準備をしたり、もうすでにやってみたりしています。先生方に負けないように、いろいろなことをやってみてください。「やってみよう」がたくさん積み重なる1年にしましょう。

最後に、お願いがあります。この3年間、新型コロナウイルスの影響で、マスクをする生活を送ってきました。しかし、これからはマスクをする必要はありません。もちろん、してはいけないということではないので、必要な子はつけても構いません。「3密をさける」「手洗いをする」「換気をする」ことは、これまで通り行ってください。みなさんが、豊かな表情で友達や先生とたくさんお話できることを楽しみにしています。

入学式の様子

